

200/300 シリーズによって管理されるスイッチの Cisco Discovery Protocol (CDP) ローカル情報

目的

Cisco Discovery Protocol (CDP) は Cisco デバイスが IP 接続に関係なく通信するようにする Link-Layer Cisco 独自のプロトコルです。プロトコル アドレスおよびデバイス 機能を伝えることを主に使用します。CDP はポートや接続の異なるプロパティが含まれているフィールドである帯包含型長さ 値 (TLVs) を送信します。CDP ローカル情報ページ表示情報 ローカルデバイスについての CDP プロトコルによってアドバタイズされる。

この記事は 200 および 300 シリーズによって管理されるスイッチの CDP ローカル情報 ページで表示する 情報を説明します。

適当なデバイス

- SF/SG 200 および SF/SG 300 シリーズによって管理されるスイッチ

[Software Version]

- v1.2.7.76

CDP ローカル情報

ステップ 1. Web コンフィギュレーションユーティリティへのログインは > ディスカバリ-CDP > CDP ローカル情報 『管理』 を選択し。CDP ローカル情報 ページは開きます:

CDP Local Information

Interface:	Port GE1 ▼
CDP State:	Enabled
Device ID TLV	
Device ID Type:	MAC Address
Device ID:	ca-78-4f-8c-0b-00-00
System Name TLV	
System Name:	switchecdbd4
Address TLV	
Address 1:	192.168.1.254
Address 2:	N/A
Address 3:	N/A
Port TLV	
Port ID:	gi1
Capabilities TLV	
Capabilities:	Switch, IGMP
Version TLV	
Version:	1.2.7.76
Platform TLV	
Platform:	Cisco SG200-26 (PID:SLM2024T)-VSD
Native VLAN TLV	
Native VLAN:	1
Full/Half Duplex TLV	
Duplex:	Full
Appliance TLV	
Appliance ID:	1 (VoIP Phone)
Appliance VLAN ID:	1
Extended Trust TLV	
Extended Trust:	0
CoS for Untrusted Ports TLV	
CoS/802.1p for Untrusted Ports:	0
Power TLV	
Request ID:	N/A
Power Management ID:	1
Available Power:	0
Management Power Level:	No preference

ステップ 2. インターフェイス ドロップダウン リストからのための情報を表示するたいと思うことポートを選択して下さい。

以下はポートが CDP パケットでアドバタイズする情報を表示する。

- 州 CDP 特定のポートの CDP の状態。
- デバイス ID type — アドバタイズされるデバイス ID の種類。このフィールドは MAC アドレスかシリアル番号を表示する。
- デバイス ID — デバイス ID。これはスイッチの MAC アドレスまたはシリアル番号です。
- address — 特定のポートに割り当てられるネットワークレイヤアドレス。
- ポート ID — 特定のポートの ID。
- capabilities — デバイスのアドバタイズされた機能。スイッチは切り替えが可能使用 IGMP であることアドバタイズし。
- version — スwitchの現在のソフトウェアバージョン。
- プラットフォーム — スwitchのプラットフォーム名、数およびプロダクト ID (PID)。
- ネイティブ VLAN — ネイティブ VLAN 識別子。
- ポートが半分かフルデュプレクスモードにある場合 duplex — デisplay。半二重モードは 1 つの方法通信にリンク相手を制限します。これはリンク相手の 1 つだけがデータを一度に送信できることを意味します。フルデュプレクスモードはリンク相手がデータを同時に受け取り、送信することを可能にします。
- アプライアンス ID — 特定のポートに接続するタイプのデバイス。ほとんどのシスコ以外のデバイスに関してはアプライアンス ID は 1 です。
- アプライアンス VLAN id — 接続デバイスの VLAN ID。
- 拡張信頼 — ポートの拡張信頼の状態。パケットが受信されるサーバかホストが信頼される場合、そのホストはプライオリティ値でパケットを示すことができます。パケットが受信されるサーバかホストが信頼されない場合、信頼できないポート フィールドのための CoS は使用されます。
- 信頼できないポートのための CoS/802.1p — 拡張信頼がポートで無効になる場合ポートのすべてのパケットに与えられる CoS プライオリティ値。
- 要求は id — 最後の電力要求 ID エコーを最後に電力によって要求された TLV で受け取った要求 ID フィールド受け取りました。ポートが最後にアクティブになったので電源が TLV を受け取られなかった場合 0 です。
- たびに利用可能電源または管理電力フィールドが変更される id — このフィールドが 1 によって、電力増分する電源管理要求しました最後の受け取ったセットと異なっている、または場合のポートがダウン状態になる TLV を受け取られます要求 ID フィールドと。
- 利用可能なパワー W の特定のポートによって消費される電力量。
- 管理 電力レベル — 消費電力 TLV のための動力を与えられたデバイスへのサプライヤーの要求。200/300 スwitchはスイッチが電源プロバイダであるのでプリファレンスを常に表示する。